



第34回 全日本学生スキー技術選手権大会  
(兼第57回全日本スキー技術選手権大会 選手選考会)

主 催	公益社団法人全日本学生スキー連盟	
協 力	白馬岩岳スキースクール 白馬さのさかスキー場	
後 援	白馬観光開発株式会社 白馬岩岳観光協会	
会 場	白馬さのさかスキー場	
開閉会式	白馬さのさかスキー場 カストルプラザ2階、レストラン奥 白馬岩岳スノーフィールド ホワイトプラザ内、右手奥の大ホール	
開催日程	令和2年2月1日(土)～2月2日(日)	
競技本部	〒399-9301	長野県北安曇郡白馬村北城10920 インナービレッジミヤマ TEL 0261-72-2070
競技役員	大会会長	若月 等 全日本学生スキー連盟会長
	大会副会長	杉山裕彦 全日本学生スキー連盟副会長
	大会副会長	宮田貴夫 白馬岩岳スキースクール校長
	競技委員長	佐藤喜員 全日本学生スキー連盟競技本部長
	技術代表	豊野太平 全日本学生スキー連盟教育本部長
	審判員	豊野太平 森 幸 山田大介 水落育美 西村基男
	セクレタリー	金子貴夫
	スタート係	白馬さのさかスキースクール
	計算係	白馬岩岳スキースクール
表 彰	男子個人総合1～6位、女子個人総合1～3位まで	
全日本出場者	男子11名 女子6名 補欠、男女とも1名 ※特別推薦選手女子2名を含む ※全日本出場辞退者は競技終了後に速やかに申し出てください	
競技規則	全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じます 当予選に限り、公式用品具及びプレート、スキー板の台数のチェックは行いません 全種目においてヘルメットを着用すること インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること 全ての種目は、フィニッシュラインを通過後スピードコントロールし、完全停止する	
補 足	初日の競技終了後、翌日の小回り不整地バーンの設置及びトレーニングを行う予定です 練習時の滑走ではスピードコントロールに十分配慮して行うこと	

## 大会スケジュール

2月1日(土)

8:30	現地受付		カストルプラザ2階
9:00	開会式		カストルプラザ2階
9:45	インスペクション	10:00 まで	第5ペアリフト北
10:15	総合滑降	中急斜面・整地/ナチュラル含む	第5ペアリフト北
11:00	大回り	中急斜面・整地/ナチュラル含む	第5ペアリフト北
11:45	総合滑降・マテリアル規制	中急斜面・整地/ナチュラル含む	第5ペアリフト北
12:30	小回りリズム変化	中急斜面・整地/ナチュラル含む	第5ペアリフト北

2月2日(日)

9:00	インスペクション	9:15 まで	第5ペアリフト南
9:30	小回り	中急斜面・整地/ナチュラル含む	第5ペアリフト南
11:30	小回り	中急斜面・不整地	第5ペアリフト南
12:30	競技終了予定		
15:30	閉会式		ホワイトプラザ内
16:00	全日本出場者申込他		ホワイトプラザ内

### 注意事項

競技時刻はあくまで目安です、随時進行いたします  
種目及び競技バーンは天候、圧雪状況等により変更する場合があります  
インスペクション、コース整備等は必要に応じ行いますので御協力お願いいたします  
悪天候等で進行不可能な場合、その時点で終了した競技をもって大会の成立とします  
以上6種目、各種目五審五採用の得点の6種目合計で順位を決定します  
得点表示にはシステムの都合上、5審の合計得点が掲示されます  
公式リザルトには各審判員の得点、及びその平均点を記載します  
同点者が複数名いる場合、2月1日(土)の成績の上位者の選考を優先とします  
上記でも同点の場合は総合滑降→大回り→小回り不整地の順での上位得点者となります  
総合滑降マテリアル規制はショート系のスキーを使用する規制です  
その他、競技ルールは全日本スキー技術選手権に準じます

※スタートリストは別紙参照のこと、学連ウェブサイトにもアップされています

## 全日本スキー技術選手権大会、学連チームサポートボランティアのお願い

期間； 令和2年3月2日(月)～8日(日)  
募集； 若干名  
費用； 現地にて必要な宿泊代、リフト券、昼食代は全額負担いたします  
主にスタートでの選手へのサポートとなります  
7日、8日はゴールにて観戦できます  
興味がある方は閉会式終了後、TD 豊野までお越しください